

身近に棲む生き物について学ぶ

◎ふるさと水辺の生き物教室

田んぼ周辺で生き物採集



6月28日、日吉小学校で「ふるさと水辺の生き物教室」が行われました。日吉小学校の3〜6年生を対象に、愛媛県主催で行われた本教室。愛媛大学の日鷹准教授や松野町おさかな館館長の恩田氏を指導者に迎え、日吉小学校近くの田んぼや川で生き物の採集を行いました。カニ、ドンコやヤゴなど、さまざまな生き物を採集した児童たち。その後、児童たちは採集した生き物を観察しながらスケッチをしたり、指導者から生き物に関する話を聞いたりと、身近に暮らす生き物について、理解を深めていました。

華やかで麗しく…優雅なひと時

◎せせらぎダンスパーティー

華麗なダンスを披露する会員たち



6月24日、日吉住民センター3階ホールで、鬼北スポーツダンスサークル(会長・青木武司)が主催する「せせらぎダンスパーティー」が開催されました。毎年、県内外から数多くのダンス愛好家たちが集結するこのダンスパーティー。今年は県内外から約80人が参加。フリーダンスタイムではそれぞれが思い思いにダンスを楽しみ、愛好家同士の交流を深めていました。また、会員らによるデモンストレーションも披露され、優雅に、そして時に軽快なステップで踊る姿に、会場には盛大な拍手が響き渡っていました。

ツルっと美味しい夏の風物詩

◎近永保育所そうめん流し

「まだかな」待ち遠しそうな子どもたち



7月7日、近永保育所で手作りのそうめん流しが行われました。夏の風物詩として、毎年、園児たちが心待ちにしているこのそうめん流し。保育士手作りの特設会場で、赤組から青組の園児が参加しました。次々に流れてくるそうめんを上手にすくい取ると、先生特製のつゆにつけて、美味しそうに頬張る子どもたち。中には、夢中になって器にため込んでいる子もいましたが、皆満足そうにおなかいっぱい食べていました。また、後半にはミニトマトや豆腐などの変わり種も流され、園児たちは終始楽しんでいました。

初夏を彩る色鮮やかな山野草

◎初夏の山野草展

会場にずらりと並んだ山野草



鬼北山野草会(会長・武田國次)が主催する「初夏の山野草展」は6月30日・7月1日の2日間にわたって、広見体育センターで開催されました。毎回多くの愛好家が集うこの山野草展。今回も、この時季ならではの山野草を一目見ようと、連日数多くの人で賑わいました。会場には、緑鮮やかなものから、可愛らしい花を咲かせたものまで、多種多様な山野草を展示。訪れた人たちは、「綺麗な色やね」、「珍しい形をしとるね」などと、会話を楽しみながら、一つひとつの山野草をじっくりと見て回っていました。